

近藤 明人 ゼミナール 【経営-11 クラス】

【題目】経営管理論、中小企業論

【到達目標】

- ①経営管理論及び中小企業論の基礎を活用して、企業における経営現象や実態を分析する。
- ②経営管理における課題発見・解決(経営改善)のための手法や技術などを身に付ける。
- ③PDCA サイクルの回し方(方針管理など)を身に付ける。

【講義内容】今日の企業を取巻く経営環境の変化は著しいものとなっており、それに適応できなければ企業の存続そのものが危ういものとなってしまいます。このような企業の様々な状況に適応するには、経営管理の知識や技術を効果的に活用することが重要です。そこで、本ゼミナールでは、「企業の事業継続や成長・発展のために効果的な経営管理を実践する」ことを重要視して、研究に取組みます。具体的には、経営管理論や中小企業論に関する文献を輪読し、その学問的な基礎や経営管理技術等を学ぶことにより企業における経営現象・実態を分析する力を養います。さらに、ケーススタディを通して、企業の経営管理における課題発見・解決等の知識・手法を修得することを目指します。なお、ケーススタディーでは、中小企業の事例を取上げます。

【授業計画】

- 第1回 ガイダンス
- 第2回 文献の輪読・ディスカッション
- 第3回 文献の輪読・ディスカッション
- 第4回 文献の輪読・ディスカッション
- 第5回 文献の輪読・ディスカッション
- 第6回 文献の輪読・ディスカッション
- 第7回 文献の輪読・ディスカッション
- 第8回 文献の輪読・ディスカッション
- 第9回 文献の輪読・ディスカッション
- 第10回 文献の輪読・ディスカッション
- 第11回 文献の輪読・ディスカッション
- 第12回 文献の輪読・ディスカッション
- 第13回 ケーススタディ及び発表
- 第14回 ケーススタディ及び発表
- 第15回 ケーススタディ及び発表

【身に付くように意識している汎用的能力】

知的好奇心	◎
本質を理解する力	◎
論理的に考える力	◎
多様性を理解する力	◎
チームワークよく成し遂げる力	○
様々な人と対話する力	◎
他者の立場と痛みを感じる力	◎
意志や情報を発信する力	◎
自ら行動する力	◎
自己を受け止める力	○
自己反省する力	◎
自信を生み出す力	○

【教科書】別途、指定します。

【参考文献】随時、紹介します。必要に応じて、資料・プリント等を配布します。

【評価方法】ゼミへの参加及び発表等を総合的に評価します。

【履修の条件】なし

【聴講生・科目等履修生受入】否

【他学科生・他専攻生受入】可

【他学部生受入】否

【当該科目に関連する開設科目】経営学概論、組織行動論

【使用言語】日本語

【担当者からの一言】本ゼミナールでは、楽しみながらゼミ生の能力(マネジメント、課題発見・解決、論理的思考、プレゼンテーション、ディスカッションなど)が向上できるように運営します。また、様々なゼミのイベントを企画したいと考えています。